



～従業員の活力を引き出し、企業の成長につなげるために～

セルフ・キャリアドックで 会社を元気にしましょう

セルフ・キャリアドックとは

セルフ・キャリアドックとは、年齢や昇進などキャリアの節目にキャリアコンサルティング面談やキャリア研修などにより従業員の主体的なキャリア形成を支援する取組み、また、そのための企業内の「仕組み」のことです。

期待できる効果

セルフ・キャリアドックは、企業・組織の視点も踏まえながら、従業員が主体的なキャリア開発を促進・実現することを目的としています。従業員一人ひとりのキャリアビジョンを明確にし、企業の活力・生産性向上と、従業員のキャリア充実・キャリア自律の両立を図ります。

個人を元気にする キャリアビジョン

キャリアビジョンの明確化／仕事の目的意識の向上
計画的な能力開発／仕事を通じた成長
満足度・働きがいの向上



従業員にとって、自らのキャリアを考えることで
仕事に対するモチベーションの向上につながります。

組織を活性化する 人材育成ビジョン・方針

人材の定着促進／モチベーション向上
組織の活性化／生産性向上
キャリア支援施策の充実



企業にとって、人材の定着や従業員の
意識向上を通じた組織活性化につながります。

導入事例

事例 1

導入～導入後までの
相談支援

国家資格キャリアコンサルタントによる コンサルティング



キャリアコンサルタントが、経営者や人事部門担当者、人材育成ビジョン、課題を整理し、施策を検討の上、セルフ・キャリアドック導入のプランを提案します。

社内キャリアコンサルタントへの スーパービジョン



貴社の社内キャリアコンサルタントの面談力アップのため、経験豊富なキャリアコンサルタントが支援します。

事例 2

本格導入に向けた
試行的導入支援

対象者向けガイダンスセミナーの実施



キャリアコンサルタントが、キャリアコンサルティング面談対象者にガイダンスセミナーを実施し、キャリア・プランニングの必要性などの理解を促します。

キャリアコンサルティング面談



キャリアコンサルタントが、ガイダンスセミナー終了後にジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティング面談を従業員に実施します。面談を通じて把握した組織の課題を企業にフィードバックします。

支援の流れ

- 企業内制度としての導入・定着を図るため、貴社の状況を把握の上でご要望に沿った提案をします。
- 人材育成ビジョン・方針を明確にし、面談やキャリア研修のターゲットをどこに置いて実施していくか、今ある制度との兼ね合いなどを検討し体系的・定期的に従業員を支援します。
- 実施結果の振り返りとともに改善策を検討し、人材育成ビジョン・方針のさらなるブラッシュアップへとつなげていきます。

ビジョン・方針
の明確化

実施計画策定
インフラの整備

事前準備

実施

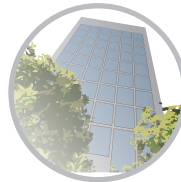
導入企業の声

従業員



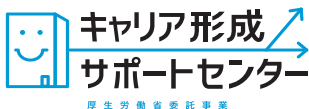
- ✓ 今後、挑戦する領域があることに気づき、仕事への意欲が高まった。
- ✓ キャリアビジョンが明確になり、今の会社で働き続ける意欲が高まった。

経営者



- ✓ 社員が自律的にキャリアを考えることができるよう定期的に実施したい。
- ✓ 社員の成長やモチベーション向上、組織活性化の推進力として期待している。

お問合せ



東京キャリア形成サポートセンター

〒100-8228 東京都千代田区大手町 2-6-2 JOB HUB SQUARE (株式会社パソナ 内)

☎ 03-6262-6300 (平日 9:00 ~ 17:30) ✉ carisapo@pasona.co.jp

詳しくはWEBから <https://carisapo.mhlw.go.jp/>

